

北海道士別市移住パンフレット

SHIBETSU KURASHI

ここで
見つけよう
自分らしい
暮らし



遊びたい! 楽しみたい! 暮らしたい!
自然いっぱいな士別で暮らすライフスタイル

こんなまち しべつ



1 羊のまち

士別市はサフォーク羊をテーマとしたまちづくりを進めており、羊肉・羊毛製品づくりが盛んなほか、羊が描かれた看板などまちのあちこちにサフォーク羊をモチーフとしたデザインもみられます。たくさんの羊が放牧されている「羊と雲の丘」ではかわいらしい羊たちを間近で見ることが出来ます。

3 都会へのアクセス

自家用車の場合、高速道路利用で旭川まで40分、札幌まで2時間、千歳まで2時間半ほどで行くことが出来ます。旭川空港までは1時間ほどで行くことが可能で、JRや高速バスもあるため、気軽に旭川や札幌までお出かけすることが出来ます。

2 独自の食文化

羊のまちである士別市で人気のある羊肉料理のジンギスカンは精肉店やスーパーなどで簡単に手に入るため多くの家庭で食べられています。他にも市街地には多くの焼き鳥屋があり、士別ならではの焼き鳥やカレー味噌おでんといった珍しいメニューが楽しめます。

4 住みやすさ

士別市には医療機関や保育施設、スーパーマーケットなどの生活に欠かせないものが揃っています。また、自然に溢れ、農業が盛んであることからほどよい田舎生活を送ることが出来ます。治安がよく、支援等も充実しているため子育てもしやすいです。



士別市

士別市は北海道北部に位置し、天塩岳を始めとする北海道第二の大河・天塩川の源流域を有する水と緑豊かな田園都市です。
丘陵地帯にはたくさんの羊が放牧され、のどかな風景が広がる羊のまち士別を紹介いたします。

移住者インタビュー

士別に移住してきた皆さんに
仕事や暮らしについて
聞いてみました！

士別だからこそできる

自分達らしい暮らし

#01 神田さん

PROFILE

神田将吾さん42歳
妻、長男、長女の4人家族
札幌から移住
士別に住んで6年



育ったまちで 家族と暮らす

士別市で生まれ育った将吾さんは東京の大学を卒業後、税理士になるために札幌の専門学校に通っていました。そこで妻のあきさんと出会い、のちに結婚します。

将吾さんの父親が税理士事務所を経営していたこともあり、父の手伝いをしながら資格取得の勉強をするために2009年に単身で士別市へUターン移住しました。

あきさんは仕事のため札幌に残っていましたが、長男しゅうたくくんが生まれ、2歳になる2018年に士別に移住し、その後長女ゆきのちゃんが生まれ、現在は4人で暮らしています。

人との繋がりで 今の自分がある

将吾さんは税理士資格取得後、士別市内や近隣の市町村、事業者から仕事の依頼を受けています。

「仕事に就いた初めの頃はわからないことも多く、ひとり悩むこともありましたが、道内の同業者と研修などで切磋琢磨したり、士別青年会議所の仲間達と事業を行うことで、みなさんとのコミュニケーションが円滑になりました。また、事業者との課題解決に向けた助け合いを行なう

なかで、信頼していただき、皆さんの力になれていることを実感しています。困った時はお互い様といった関係性や顔の見える温かい環境が士別の好きなところの一つです。」とお話しくださいました。

子育て世代への サポートが充実

出産・子育て支援が豊富な士別市は予防接種をはじめとする医療費や薬代も中学生まで無料です。

「事前に支払う必要がなく、手続きも簡単でありがたいです。」と、あきさんは言います。

長男しゅうたくくんの幼稚園入園前も未就学児の集まりに参加し、子育て世代との繋がりを作ることができたそうです。

「幼稚園、保育園の選択肢も多様で、それぞれの方針を比較できるのが良い部分だと思います。中には給食のある幼稚園もあります。」と教えてくれました。



子どもたちのお気に入り〈つくも水郷公園〉ゴーカートやボート、鯉のエサやりをはじめ、水遊びができます。

過ごしやすく 暮らしやすいまち

「生活用品の買い物には困らず、旭川空港からも1時間30分程の距離で、高速道路やJRがあるなど交通アクセスも良いですし、治安も良く穏やかで過ごしやすいまちだと思います。」と将吾さんは言います。

「札幌など都会だと交通量が多く目的の場所に行くまで時間がかかりますが、士別はコンパクトなので暮らしやすいです。また、移住後はお店や病院の選択肢が少なく感じていましたが、今では逆に迷うことがなくなりました。」とあきさんが話してくださいました。

居酒屋などの飲食店に家族や仲間たちと足を運ぶことも好きな将吾さんは「外食の時も家族でゆっくり過ごすことができる上に、まちの人も穏やかな人柄で、安心して過ごせます。」と教えてくれました。

子育てについて将吾さんは「都会にはない部分もあると思いますが、士別の子どもが素直にのびのびと成長できる良い環境だと思う。」としています。

士別では全てが揃っているわけではありません。しかし、その少しの自由さを楽しみ、人との繋がりを大切にしながら、神田さん一家は暮らしていました。

感じる可能性 ここに在る理由

#02 石上さん

PROFILE

石上裕樹さん32歳
妻と2人家族
旭川から移住
士別に住んで8年



フリーランスとして 生きていく

石上さんは約7年前に就職を機に、旭川市から士別市へ移住してきました。6年ほど公務員として働き、現在はフリーライターとして主に金融関連の記事を執筆しています。

基本的には自宅で仕事を行っていることが多い石上さん、ずっと自宅だと煮詰

まることもあるのではと心配になりますが、そんな時はゆったりと市内の公園を散歩したりしているそう。

「自然が近くにあり、仕事の合間でものどかな時間を過ごせています。」市内にたくさん公園があり、少し歩けば緑のある空間にたどり着けるので、気持ちを落ち着かせることができる。また、「リフレッシュも兼ねてドライブ感覚で行ける距離に大きなまちがあることも士別の良い所ですね。」と石上さんは言います。魅力的な個人店や大型店舗など様々なお店であったり、ワークスペースなどがある旭川まで車で1時間、大きなショッピングモールがある名寄まで30分とアクセスの良さも魅力のひとつです。

石上さんは起業や独立について、地方都市特有の流行が遅れてやってくる点も長所だと教えてくれました。「東京の流行が5年後に地方で流行するというようなことが実際に起きていて、その流行が士別の特長や地域性を取り込んだオリジナリティのあるものに改良されて生み出されています。これからも新規開業の余地があるこの土地に可能性を感じていますね。」前進思考の石上さんとの会話で、ますますこのまちの未来が楽しみになりました。

地域おこし協力隊になって 士別に移住しました

地域おこし協力隊とは？

地方における課題解決のため、他地域の人を受け入れ地域活動を行いながら、地域への定住を図る取り組みです。士別市では令和4年度までに32名が着任し、8名の方が定住しています。現在、めん羊飼養、農業支援員、観光、地域振興の4分野があり、令和6年度からは起業型の地域おこし協力隊の任用も予定されています。

2020年4月に士別市地域おこし協力隊として、観光分野で着任しUターンした石川さん。羊のまち士別の羊にまつわる食品や商品、施設などの情報を集め、羊肉の日(4月29日)に合わせパンフレット作成やSNS発信を行うなど精力的に観光PRを行ってきました。

そんななか、市内にある解体予定の元旅館があるということで、思い切って購入、リノベーションし、旅行者向けの宿であるゲストハウスを開業しました。

「自分の将来やりたい仕事の準備を行えて、個人の裁量で将来のためにやるべきことに力を注げる協力隊の制度は非常にありがたかったですね。」と石川さんは言います。

「士別市の地域おこし協力隊の分野はどれも魅力があるので、退任後の準備をしながら、このまちを好きになってもらい、面白い場と一緒に作って行けたら嬉しいですね。また、Uターン希望の方、事業をされた方には非常にオススメです。」とお話されました。

すぐに協力隊になるのは…といった方に朗報です！士別市では【おためし地域おこし協力隊】という、短期で地域の現状を見て、聞いて、触れることのできる制度を令和6年度から始めます。ぜひご興味のある方はQRコードから詳細をチェックしてみてください。



#03 石川さん

PROFILE

石川陽介さん33歳
妻と2人家族
札幌から移住
士別に住んで4年



SUPPORT

士別市の支援制度

士別市に移住する方におすすめの支援制度をご紹介します！

SUPPORT 01

士別で夢のマイホームをゲット！ リフォーム支援制度



地域循環型住宅リフォーム促進助成金

移住者が市内事業者に発注して住宅リフォーム工事を行う場合、改修費用が50万円以上の工事で20万円の助成金となるほか、市内協賛店で使用できる地域ポイントが最大29万円分もらえ、最大で49万円分の助成が受けられます。

SUPPORT 02

頑張る人を応援します！ 起業・開業支援



新規開業等支援制度

新規開業または新分野事業を展開した場合に、新規開業等に要した費用の30/100以内、女性または40歳未満の場合は40/100以内の助成があります。(限度額200万円)

新規創業者等支援事業

新規創業者に経営安定化を目的として一部金額を助成いたします。1年目60万、2年目36万、3年目24万円となります。(実際に支出した金額を上限とします)

新規チャレンジ支援事業

新商品の開発や新たなサービスの提供等、これまでと違う新たな取り組みを行う場合に、限度額20万円とし、事業費の50/100以内を助成します。

SUPPORT 03

子育て世帯のサポートも充実！ 子育て・若者の支援



士別市妊産婦交通費助成

士別市民で市外の医療機関にて、妊産婦健康診査の受診・出産をした方の交通費を助成します。

自宅～名寄市立総合病院までの距離
片道25km以上→片道477円
片道25km未満→片道239円

助成額
・妊婦健康診査(14回分)
・出産直前の通院
・出産後の通院(主に1カ月健診)

乳幼児等医療費助成制度

士別市に住民登録をしており、医療保険に加入している中学生までのお子様の入院・外来医療費自己負担が無料です。
(保険適用外のものについては助成の対象となりません)

奨学金返還支援

大学等の期間中に奨学金の貸与を受けた方で、士別市に住民登録があり、士別市を生活の本拠地とし就労している方に20,000円×補助対象期間の月数が補助されます。最長10年、最大240万円です。

Q2

士別での生活に必要な金額は？

3～4人家庭の月間平均支出は約20万円となっています。

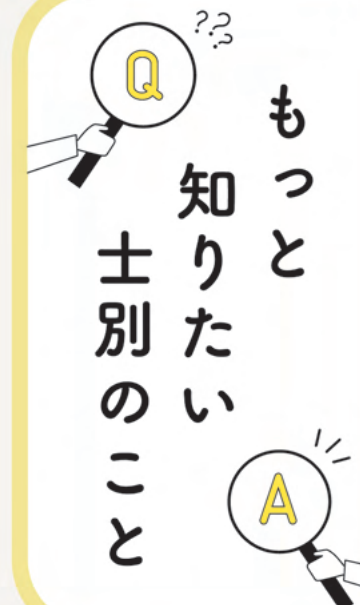
光熱水費	18,600円	教育費	6,500円
食費	33,300円	税金	13,000円
住宅費	46,000円	交通費	14,400円
通信料	10,100円	その他	21,200円
保険料	39,900円		

〈独自調査〉 合計 203,000円

Q1

都市部とのアクセスは？

士別から旭川空港まで自動車です約80分。旭川空港から羽田空港まで90分ほどかかります。
旭川市まではJRで40分～90分、自動車(高速道路)では40分ほどで行くことができます。他にも旭川行きや札幌行きのバスも運行しているため、気軽にお出かけできます。



Q5

買い物できる場所は？

市内にはデパートが1店舗、スーパーが3店舗、ドラッグストアが3店舗、コンビニが9店舗あるので不便さを感じることも無く生活必需品を揃えることができます。また、市街地には様々な商店があり、その時々に必要な物を購入することができます。

Q4

雪がたくさん降って大変？

士別市の年降雪平均は約700cmと、北海道の中でも雪が多い地域となっています。そのため降雪量が多い日には汗を流しながら雪かきをすることもあり、大変な面があります。しかし、毎年2月には雪まつりが開催され、様々な雪像や氷の滑り台、スノーモービルなど冬ならではの体験ができる良い面もあります。

Q3

夏と冬、それぞれの気候は？

士別は内陸性気候で四季に恵まれています。5月～9月上旬は冷涼・爽やかな気候で、11月中旬～3月は積雪があり寒冷な気候です。
過去10年の冬季の平均気温はマイナス気温で【12月-5.0℃、1月-8.5℃、2月-7.7℃、3月-2.8℃】となっています。



Q8

士別での余暇はどんな感じ？

四季に恵まれる士別では豊かな自然を季節ごとに楽しむことができます。士別神社では綺麗な桜を眺めたり、つくも水郷公園では鯉にえさをあげたりできます。さらに【羊と雲の丘】では士別のシンボルでもある羊とふれ合うことができます。暮らしと自然との距離が近いので、ゆったりと落ち着いた時間を過ごすことができます。

Q7

妊娠・出産時のサポートは？

市内での出産はできませんが、市立病院の婦人科では妊娠の診断から妊娠30週台前半までの妊婦健康診断が可能です。その後は分娩施設への紹介を必ず行っております。
経験豊富な医師や助産師が妊娠時や育児期についての相談などを行っておりますので、産前及び産後についても気軽にサポートを受けることができます。

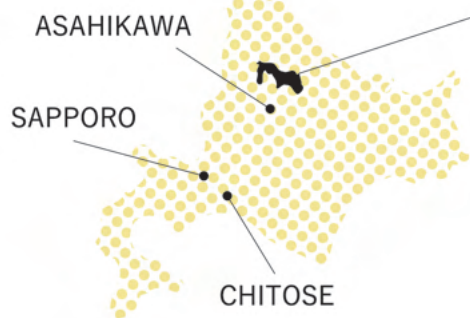


Q6

市内の医療機関は？

市立病院の他に、内科・耳鼻咽喉科・整形外科・眼科・歯科などの医療機関が10施設以上あります。
なお、市立病院では多くの診療科を設置していますが、救急救命センターである名寄市立総合病院(近隣市)との連携により、緊急時の対応や一部診療科における機能分化を進めています。

ACCESS to SHIBETSU



鉄道 TRAIN

旭川駅	40分~90分
札幌駅	2時間45分
新千歳空港駅	3時間10分

自動車 CAR

〈高速道路利用〉	
旭川市	40分
札幌市	2時間
旭川空港	1時間20分
新千歳空港	2時間30分

machi-naka MAP

道の駅 羊のまち 侍・しべつ



士別の特産品や飲食店が集まる道の駅。フリースペースもあり、仕事をすることもできます。

ゲストハウス & カフェバー エストアール



士別市立病院



内科や小児科をはじめ、外科、皮膚科、整形外科など全12科の外来科の入っているまちの総合病院です。



士別駅



スーパーマーケット

編集▶ 石川陽介 ライター▶ 荒又拓美 デザイン▶ tananonaka

士別市役所
総務部総合政策課
まちづくり推進係

〒095-8686
北海道士別市東6条4丁目1番地
☎ 0165-26-7790
✉ kikakuka@city.shibetsu.lg.jp

移住・観光情報は
こちらから

